

学力検査成績証明書

平成 年 月 日

北海道 高等学校長 様

高等学校長名

印

次の1の者は、平成31年度道立高等学校入学者選抜学力検査を受検し、その成績は、次の2のとおりであることを証明します。

記

1 出願者氏名

2 学力検査の成績

学校裁量問題の選択（有・無）

国語	社会	数学	理科	英語	合計
点	点	点	点	点	点
(点)		(点)		(点)	

(注)「学力検査の成績」の「国語」、「数学」及び「英語」の欄の（ ）については、次により記入すること。

- 1 学校裁量問題を選択した高等学校（大学科）・・・ 学校裁量問題の得点を記入する。
- 2 学校裁量問題を選択しなかった高等学校（大学科）・・・ 学校裁量問題と対になる問題の得点を記入する。

なお、いずれの場合も、（ ）内の得点は、それぞれの教科の得点の内数とする。

出願事情説明書

平成 年 月 日

北海道 高等学校長 様

出願者氏名

保護者氏名

出願の事情は、次のとおりです。

- 1 出願者現住所
- 2 保護者転居見込みの住所
- 3 出願者と保護者の続柄
- 4 出願課程・学科
- 5 事情の説明

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

在籍（又は出身）中学校長名



- (注) 1 「事情の説明」は、できるだけ詳細に記入すること。
2 在籍（又は出身）中学校長名には、中学校名も併記すること。

出 願 状 況

_____ 高等学校

課 程	学 科	募 集 人 員 (A) (推薦標準枠)	当 初 の 出 願 者 数									倍 率 (B) — (A)	過 年 度 卒 業 生 数 (内 数)
			一 般 入 学 者 選 抜 出 願 者 数	推 薦 入 学 者 選 抜 出 願 者 数	道 外 か ら の 出 願	連 携 型 入 学 者 選 抜 出 願 者 数	出 願 者 数 合 計 (B)	3 条 1 号	3 条 2 号	3 条 3 号	市 町 村 立 通 学 区 域 規 則		

- (注) 1 「道外からの出願」の欄については、「道立高等学校への道外からの出願に係る入学者選抜実施要項」により出願した者の数を記入することとし、該当する高等学校のみ、発表及び報告すること。
- 2 通学区域規則第3条第1号、第2号、第3号及び市町村立通学区域規則並びに「道外からの出願」に該当する出願者数は内数とすること。
- 3 倍率は小数第2位を四捨五入したものとすること。
- 4 全日制普通科（推薦入学者選抜及び連携型入学者選抜を実施する高等学校を除く。）及び定時制については、「一般入学者選抜出願者数」、「推薦入学者選抜出願者数」及び「連携型入学者選抜出願者数」の欄を除いて発表及び報告すること。
- 5 過年度卒業生数については、発表しないこと。
- 6 「推薦標準枠」の欄については、次により記入すること。
- (1) 農業及び水産に関する学科・・・・・・・・・・・・・・・・ 募集人員の100%の数
 - (2) 普通科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 募集人員の 20%の数（ただし、募集人員が120名以下の場合、30%とする。）
 - (3) 上記以外の学科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 募集人員の 50%の数
 - (4) 連携型推薦入学者選抜・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (2)に同じ。
ただし、小数点以下は切捨てとする。

第2次募集の合格者数

_____ 高等学校

課 程	学 科	募 集 人 員	入 学 予 定 者 数	第 2 次 募 集 人 員	出 願 者 数				選 抜 の 対 象 と な っ た 者 の 数 (第2次)	合 格 者 数				
					(第2次)	3 条 1 号	3 条 2 号	3 条 3 号		市 町 村 立 通 学 区 域 規 則	(第2次)	3 条 1 号	3 条 2 号	3 条 3 号

- (注) 1 「入学予定者数」の欄については、次により記入すること。
 (入学予定者数) = (3月18日の合格者数) - (入学意思のない者の数) + (追加合格者数)
- 2 通学区域規則第3条第1号、第2号、第3号及び市町村立通学区域規則に該当する数は内数とすること。

定時制の第2次募集後の入学者数

_____ 高等学校

学 科	募 集 人 員	3月28日現在の 入学予定者数	3月29日現在の 募 集 人 員	3月29日以降の 出 願 者 数	選 抜 の 対 象 となった者の数	3月29日以降の 合 格 者 数	4月12日現在の 入 学 者 数

特別な措置を必要とする生徒の状況

_____ 高等学校

出 願 先 学 校 名	課 程	学 科	出身中学校名	性 別	障がい等 の 状 況	特別な措置を必要とする事項

面接、実技、作文の実施

_____ 高等学校

小学 科名	面 接								実 技			作 文				
	実施の有無	対象者		日 時		形 式		時間(分)	担当教員数(人)	実施の有無	内 容	開始予定時刻～終了予定時刻	実施の有無	字 数	テーマ選択の有無	時間(分)
		全 員	過年度卒のみ	3月5日	3月6日	個人	集団(人)									
				開始予定時刻～終了予定時刻	開始予定時刻～終了予定時刻											

記入要領

- 1 記入要領は、次の記入例によること。
- 2 実技における内容については、例えば体育科の場合、「体力・運動能力に関する実技テスト」のように記入すること。

(例)

小学 科名	面 接								実 技			作 文				
	実施の有無	対象者		日 時		形 式		時間(分)	担当教員数(人)	実施の有無	内 容	開始予定時刻～終了予定時刻	実施の有無	字 数	テーマ選択の有無	時間(分)
		全 員	過年度卒のみ	3月5日	3月6日	個人	集団(人)									
普通	有	○		○ 10:00 ～15:00		○ 3～4	20	2	無			有	400 ～ 600	有	30	

面接、実技、作文の実施

[_____] 教育局

番 号	学校名	小学 科名	面 接								実 技			作 文				
			実施の有無	対象者		日 時		形 式		時間(分)	担当教員数(人)	実施の有無	内 容	開始予定時刻～終了予定時刻	実施の有無	字 数	テーマ選択の有無	時間(分)
				全 員	過年度卒のみ	3月5日	3月6日	個人	集団(人)									
1																		
2																		
3																		
合 計																		

- (注)
- 1 合計は学校数として記入すること。
 - 2 「実施の有無」の合計については、「有」の学校数を記入すること。
 - 3 複数の小学科を持つ学校において、面接を実施する学科と実施しない学科がある場合には、面接を実施するものとして扱うこと。
 - 4 作文における「テーマ選択の有無」の合計については、「有」の学校数を記入すること。

